

機能一覧

管理者機能

基本	利用者情報管理	利用者情報参照/個別操作/一括操作/CSV出力/利用者強制ロック/ロック解除/パスワード強制変更
	帳票出力	利用者ID発行書発行/パスワード通知書発行(複数フォーマット対応)
	監査証跡	管理者操作ログ参照/バッチログ参照/配信結果参照
	下位システム連携	配信先定義(利用者区分、所属、利用者ごと)、LDAP/Active Directory/passwdファイル連携、CSV(全件、差分)データ出力によるプリント管理サーバ/ファイルサーバ/各種システム連携、SaaS連携(Office365, GoogleApps)
	運用管理	マスタ情報操作
全学オプション	パスワード管理	パスワード変更履歴参照/パスワードポリシー定義
	管理者権限委譲	パスワード再発行権限の委譲
	監査証跡	利用者ID整合性確認
	RDBMSシステム連携	RDBMSからの利用者情報取り出し、RDBMSに対する利用者情報の登録・更新・削除
	運用管理	ADグループ操作
	IDライフサイクル管理	利用者ID有効期限制御/在籍状態に基づく利用者状態制御/利用者権限猶予
	運用自動化	バッチのスケジュール定義、上位システムからの利用者情報/マスタ情報自動取込、ヘルスチェック自動実行
	管理者権限委譲	権限委譲(所属、利用者単位での権限委譲)/管理者グループ登録
	外部プログラム連携	CUI(利用者一括操作/パスワード強制変更/SQL実行)、REST API(パスワード変更)
	生涯ID管理	同一利用者に対する複数利用者IDの運用、利用者情報名寄せ、名寄せ候補一覧表示
全学拡張オプション	ICカード管理	ICカード発行情報管理/ICカード情報連携
	サービス利用申請承認	各種サービスの利用申請に対する承認および承認内容のシステム反映

利用者機能

基本	パスワード変更	パスワード変更(ログイン有/無の2種類の画面実装)/パスワードリマインダ、ActiveDirectoryで直接変更したパスワードとの連携
	プロフィール変更	利用者自身による個人属性情報変更
全学オプション	プロフィール変更申請	利用者自身による個人属性情報変更の申請
全学拡張オプション	サービス申請	学内の各種サービス利用に関する申請
	サブID申請	同一利用者に対する複数利用者IDの利用申請

製品体系

パッケージ	Unified-One 統合ID管理 V2 基本
	Unified-One 統合ID管理 V2 全学オプション
	Unified-One 統合ID管理 V2 全学拡張オプション
プログラムサポート	Unified-One 統合ID管理 V2 基本 プログラムサポート(年額/月額)
	Unified-One 統合ID管理 V2 全学オプション プログラムサポート(年額/月額)
	Unified-One 統合ID管理 V2 全学拡張オプション プログラムサポート(年額/月額)

FUJITSU 文教ソリューション Unified-One ユニファイドワン 統合ID管理



●記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
●本カタログに記載の仕様は、改善のため予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。

商品情報ページ <http://www.fujitsu.com/jp/solutions/industry/education/campus/information/idm/>

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン (総合窓口) **0120-933-200**

受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日・年末年始を除く)

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

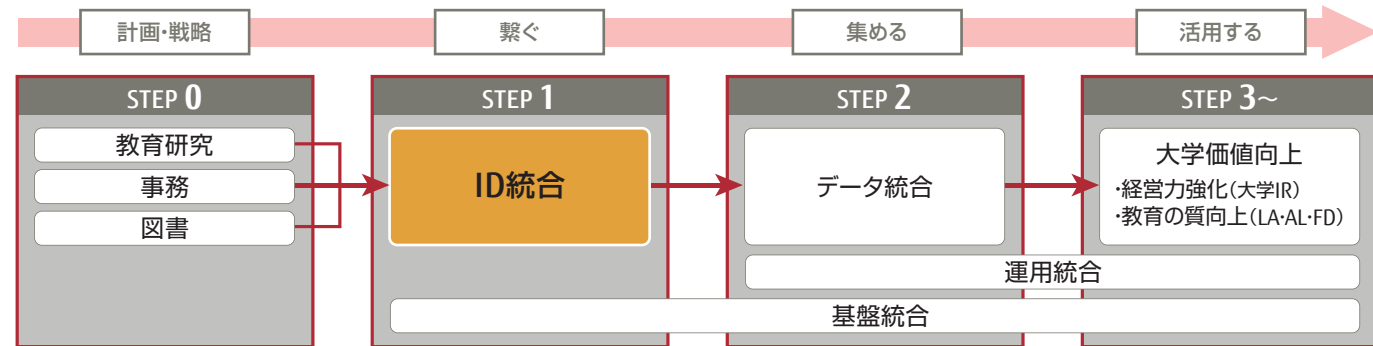
さまざまな利用者を抱える 大学特有のID管理業務を効率化します。

「Unified-One(ユニファイドワン)統合ID管理」は、さまざまなシステムで使用される利用者のID、パスワード、名前、所属、住所などを一元管理するシステムです。大学においては学生、職員、教員はもちろん、卒業生、父母、公開講座受講者、図書館利用者など、さまざまな種別や属性の利用者情報を一つのシステム上で登録・変更するだけで、認証システムや業務システムだけでなく外部サービスなどにも、個人単位、グループ別に一括処理することができます。システムごとに必要だったID管理の手間を省くことで、複雑なID管理業務の効率化、大幅なコストダウンを図ります。

概要

富士通は、大学改革に必要なICT像を「Unified-Oneコンセプト」として提唱。これからの大学ICTは「全学的なデータ活用により大学価値を向上させるプラットフォーム」であるべきと考えています。本ソリューションは、その第1ステップである学生教職員ほか関係者の「ID統合」を実現します。

<実現に向けたシナリオ>



*LA: Learning Analytics/教育データ分析による、学習傾向の可視化、改善行動
*AL: Adaptive Learning/教育データ分析による、個人に最適化された学びを提供
*FD: Faculty Development/教員の指導力可視化などによる、教育力改善行動

多様化するID運用に対応

公開講座用ゲストアカウントのような一時的利用や、利用者によるID申請、一人複数ID保有など、さまざまな運用に対応します。また、学生向け窓口にパスワード再発行権限のみを与えるといった運用も可能です。

全システムを支える情報基盤

学生、職員、教員、さらには父母、地域住民といった、関係するすべての「人の情報」を統合管理。さまざまな業務・サービスを提供する全てのシステムを有機的に結びつけ、支える情報基盤となります。

柔軟な拡張性

システム導入後に連携先システムが追加・変更になった場合も、柔軟な対応が可能です。特に変動要素の高い配信先システムに関しては、導入後の追加コストの大幅削減に貢献します。

特長

利用者情報の一元管理・一括処理

利用者情報を本システムのリポジトリ上で一元管理し、大学内の他システム(下位システム)に配信できます。管理者は「Unified-One統合ID管理」上の利用者情報を管理するだけでよいので、ID管理業務の効率化が図れます。また運用開始後の下位システムの追加にも柔軟に対応できます。

大学特有の運用に対応した利用者情報管理

大学特有のID運用である「入学時/卒業時の大量一括登録・削除・変更」、「卒業後に一定期間をおいて削除」、「長期間パスワード変更を行わない学生に対するシステムの利用停止及び解除(パスワード有効期限制御)」、「一人複数ID保有」などに対応しております。

利用者登録/変更/削除時の環境設定を自動化

認証サーバ(LDAP、ActiveDirectory、NIS)への登録、変更、削除はもちろん、各種業務システムやクラウドサービス(Office365、Google Apps)などに対する利用者別、所属別の環境設定を自動的に行えるので、利用者に素早く各システムの利用環境を提供することができます。

各種サービスの利用管理に対応

学内システムの各種サービス(メールサーバ、メーリングリスト、WWWサーバなど)の利用申請を行える汎用的なワークフロー機能を備えます。

IDライフサイクルの完全自動化

上位システム(学生システムや人事システム)で生成された利用者情報を自動的に取り込む事ができます。また、学生一人ひとりの大学入学から卒業(学部入学～休学～復学～学部卒業～大学院進学～大学院卒業)までのさまざまな学籍状態に応じたID運用定義(登録、更新、削除、利用停止、利用停止解除等)が可能であり、IDライフサイクルの完全自動化が行えます。

生涯ID管理への対応

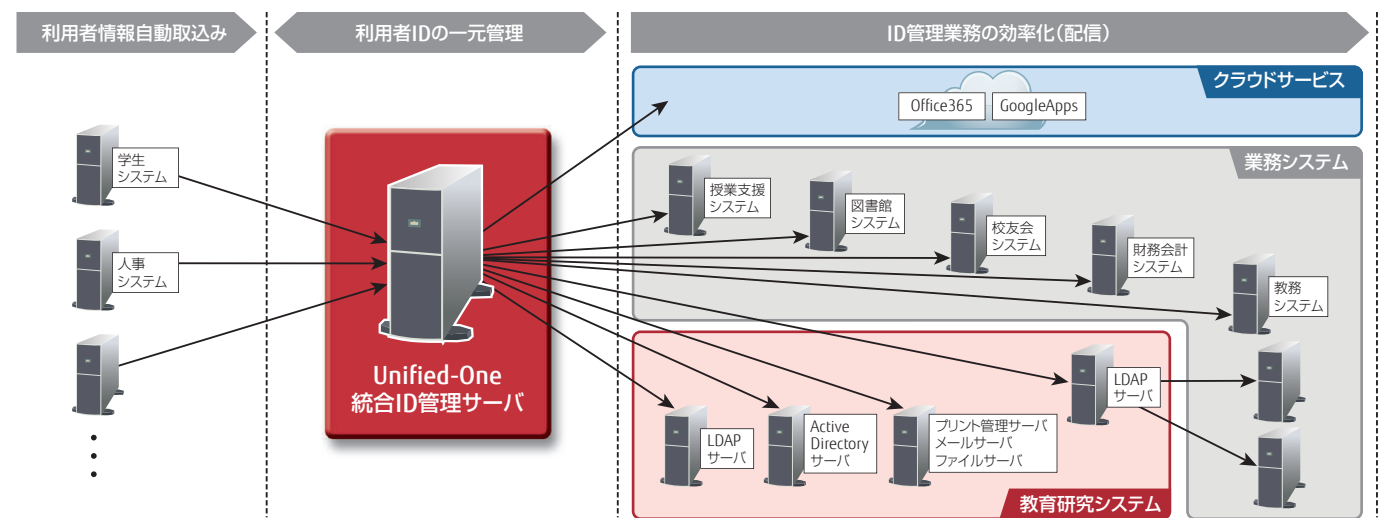
大学入学から卒業までの期間だけでなく、付属校(小学校・中学校・高等学校)から大学卒業後も含めたIDライフサイクル管理や、父母、職員といった種別の異なるIDを、生涯IDにより一元管理が可能です。従来バラバラであったIDを個人に紐付け、個人の特定を容易にすることで新たなサービスの展開が可能となります。

外部との連携

国立情報学研究所(NII)が推進する学術認証フェデレーション(学認*1)との連携基盤として利用者情報を管理することができます。また、Microsoft社が提供するOffice365、Google社が提供するGoogle Appsの各クラウドサービスとの連携に対応しており、クラウド活用、業務のSaaS化を促進します。

*1 学認とは、Webアプリケーションへのシングルサインオン技術を組織を越えて活用する分散型認証基盤であり、国立情報学研究所(NII)が推進しているプロジェクトです。詳細は下記を参照ください。
<http://www.gakunin.jp>

システムイメージ



The screenshot shows the 'Unified-One 統合ID管理' administrator interface. It displays user details for 'ium12345', including name (富士通 花子), email (hanako.fujitsu@unifidone.jp), and dates. There are buttons for '登録' (Register) and '戻る' (Back).

管理者向け画面

The screenshot shows the 'Unified-One 統合ID管理' user interface for password change. It includes fields for '旧パスワード' (Old Password), '新パスワード' (New Password), and '新パスワード(確認)' (New Password Confirmation). A note below states: '<パスワードポリシー(学生)> 英字の大文字/小文字、数字の組み合わせが必要です。' (Password Policy for Students: Requires uppercase/lowercase letters and numbers).

利用者向け画面